

#### 4) イベント（世界のウチナーンチュの日関連）の実施状況

- ①イベント名：2018年度世界のウチナーンチュの日記念式典
- ②主催者：オハイオ州沖縄友の会
- ③来場者：260名（オハイオ州沖縄友の会関係者、近隣の県人会関係者など）
- ④演舞者：41名
- ⑤プログラム：

1. 開会のあいさつ オハイオ州沖縄友の会会長 June McVey
2. 来賓紹介 MC：John Volkmar & Karl Kortlandt
3. 来賓祝辞 ①デトロイト日本総領事 和田充広（代読）June McVey  
②沖縄県知事 玉城デニー  
（代読）沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課 主任 仲村美幸
4. 「世界のウチナーンチュの日」プロモーション動画
5. 「世界のウチナーンチュの日」設立の背景 MC:John Volkmar & Tomoko Welde

#### 記念演舞

1. かぎやで風 阿波連本流啓扇和の会
2. 祝い節 阿波連本流啓扇和の会
3. 友の会子供エイサー
4. 涙そうそう フラググループ マハロ
5. 豊年音頭・沖縄(ウチナー) 友の会三線グループ演奏
6. 平田大一 ソロパフォーマンス横笛・太鼓 「キムタカ」 「ダイナミック琉球」
7. 感謝状贈呈
8. チャレンジ企画 「平田大一と踊ろう♪ミルクナムリ」
9. 海の声 琉球国祭り太鼓・マハロ
10. シンカヌチャー 平田大一・琉球国祭り太鼓・マハロ
11. 伝統エイサー 沖縄市諸見里青年会エイサー 花城悠、砂川広平、伊禮廉太  
オハイオ州沖縄友の会 諸見里エイサー
12. カチャーシー



幕開けのかぎやで風を優雅に



次世代による子どもエイサーの披露



地元創作エイサーと友情出演のフラの共演



平田氏の会場を巻込んだ即興ミルクムナリ



諸見里青年会との練習の成果を堂々と披露



フィナーレは会場一体のカチャーシー！

## 2-2-4 指導者帰国後の所感

諸見里青年会 花城 悠

平成30年度沖縄文化芸能指導者派遣事業でオハイオ州へ自分達諸見里青年会のメンバーが派遣指導者に選定されたことはとても嬉しく、誇らしく思っています。

派遣事業にて、オハイオ州沖縄友の会の皆さんにはとても温かく迎えて頂き、ホームステイ先、滞在期間の食事など、色々と用意して下さりとてもお世話になりました。滞在期間中はオハイオ州沖縄友の会の皆さんと一緒に視察や、エイサー練習などをしていき、その中で言葉の壁や異文化の共存が感じられました。練習ではオハイオ州沖縄友の会の皆さんはとても積極的で、学ぼうという意識がとても強く感じられました。

現地の方からの話しでは、主体としてオハイオ州沖縄友の会を運営している方々が段々と高齢になっているため二世、三世にこのウチナンチュの気持ちを背負って頑張ってもらいたいと話されていたのが印象的です。

世界のウチナンチュの日の式典では色々な演し物があり、自分達はオハイオ州沖縄友の会の皆さんと演舞させて頂き、最後には会場の皆さんとカチャーシーで盛り上がり、無事成功することができ嬉しく思いました。

### ■課題

・世界のウチナンチュの日式典の準備の際に、音響や必要物品などの調整が細かく必要であると感じた。

諸見里青年会 砂川 広平

沖縄文化芸能指導者派遣事業でアメリカ、オハイオ州へ行きエイサーの指導を行いました。オハイオ州沖縄友の会の方々は20年程前から諸見里のエイサーをビデオで観て踊りの型を自分たちで練習をして、友の会のイベント行事などで参加者に披露していたそうです。私たちも踊りの指導をととてもスムーズに行う事が出来ました。世界のウチナンチュの日の式典にて演舞を披露しました。式の最後に出演者と来場者全員でカチャーシーを踊り、会場にいる皆さんが一つになり本イベントは大成功に終わる事が出来ました。

### ■改善点（式典リハーサル時に思った事ですが、）

- ・会場設営やリハーサルの指揮者がいない。
- ・会場でのマイク等、備品類の使用の許可を誰に聞けば良いのか不明。
- ・会場の音響担当が不在。

諸見里青年会 伊禮 廉太

アメリカオハイオ州にて、沖縄文化芸能指導者派遣事業で我々諸見里青年会が指導者となりオハイオ州沖縄友の会の方々にエイサーの指導をしてまいりました。

現地の方々は暖かく接して下さり、向上心、好奇心が強く感じられました。その為、「世界のウチナンチュの日」の式典では皆さん堂々と演舞を披露し、最後には会場の方々一体となりカチャーシーで締めくくりました。

### ■課題

- ・練習会場の広さ人数にあった広さの練習場。
- ・効率良くリハーサルを進めるために本番会場の全体な指揮官が重要である。
- ・言葉の壁や大雑把な面があるため、仲介役の方が必要。
- ・備品、音響の管理。

## 2-3-1 シカゴ旅行行程（10月25日～11月5日）

シカゴへの沖縄文化芸能指導者派遣の全体スケジュールは以下の通りである。

### ■シカゴ沖縄県人会派遣スケジュール

	日付	発地/滞在地	発時間	着時間	スケジュール
1	10/25 (木)				指導者(上江洲)、シカゴ入り
		那覇～成田	11:35	14:15	那覇発、AA9046便にて空路、成田へ
		成田	17:55		成田発、AA154便にて空路、シカゴへ向け出発
					---日付変更線---
		シカゴ		18:00	シカゴ着
		到着後			県人会スタッフとの打合せ
2	10/26 (金)	シカゴ市内	10:00		獅子舞演舞披露
		聖マタイ幼稚園	15:00		エイサー指導(大太鼓、締太鼓、パーランクー)指導
		〃	18:00		獅子舞指導
		〃	20:00		県人会スタッフとの打合せ
3	10/27 (土)	シカゴ市内	10:00	12:30	空手演舞確認(小林流・沖縄県人会)
		ジュルサレム	13:00	18:00	通しリハーサル(空手以外)
		〃	19:00	20:00	獅子舞指導
		〃	20:00		県人会スタッフとの打合せ
4	10/28 (日)				平田コーディネーターシカゴ入り
		コロンバス～シカゴ	10:23	10:47	コロンバス発、AA3534便にて空路、シカゴへ向け出発
		シカゴ市内	10:47		シカゴ到着
		聖マタイ幼稚園	13:00	14:30	次世代ワークショップ①(聖マタイ幼稚園)
		〃	14:30	15:30	交流会(聖マタイ幼稚園)
		〃	15:30	17:30	全体リハーサル
		〃	17:30	20:00	締太鼓、獅子舞の指導、三線・ウクレレ・ヴォーカル・バイオリン・琉舞の手直し等
〃	20:00		県人会スタッフとの打合せ		
5	10/29 (月)	聖マタイ幼稚園	10:45	12:00	次世代ワークショップ②(聖マタイ幼稚園)
		〃	12:00	14:00	交流会(聖マタイ幼稚園)
		〃	16:00	18:00	大太鼓、締太鼓指導
		〃	18:00		県人会スタッフとの打合せ
6	10/30 (火)	シカゴ市内	15:00	18:00	イベント会場下見
		〃	18:00		県人会スタッフとの打合せ
7	10/31 (水)	シカゴ市内	10:00	11:00	おでかけ公演会場下見
			12:00	15:00	次世代ワークショップ③(聖マタイ幼稚園)
		聖マタイ幼稚園	16:00	18:30	琉舞演舞指導
		〃	19:00	20:00	獅子舞指導
8	11/1(木)	シカゴ市内	18:00	19:00	県人会との交流会
9	11/2 (金)	シカゴ市内	11:00	11:30	在シカゴ日本総領事館 表敬訪問
		〃	17:00	20:30	イベントリハーサル@双葉会
10	11/3 (土)				※イベント本番
		シカゴ市内	11:00		おでかけ公演会場入り
		〃	12:30	13:00	おでかけ公演@双葉会日本語学校
		〃	14:00	15:00	意見交換会(シカゴ沖縄県人会他周辺地域の県人会役員の皆さまと)
〃	〃	17:30	19:30	イベント本番 "WORLD UCHINANCHU DAY IN CHICAGO"	
11	11/4 (日)				派遣関係者帰国
		シカゴ市内			県人会見送り 空港へ
					出国手続き、通関手続き、搭乗手続き
		シカゴ～	10:30		シカゴ発、JL9便にて空路、成田へ向け出発
		シカゴ～	10:30		シカゴ発、AA8404便にて空路、成田へ
				---日付変更線---	
12	11/5 (月)				派遣関係者日本着
		成田	15:00		成田着
					入国審査、通関手続き、搭乗手続き
		成田～那覇	19:00	22:25	成田発、JL6119便にて、那覇へ向け出発
			19:00	22:25	成田発、AA9053便にて、那覇へ向け出発
		22:25		那覇空港着、荷物受け取り	

## 2-3-2 指導実施概要

### 米国・イリノイ州シカゴ市／シカゴ沖縄県人会

#### 1) 実施概要

シカゴ沖縄県人会が世界のウチナーンチュの日を祝うイベントを11月3日（土）に開催するのに合わせて、以下のとおり芸能指導者を派遣し、エイサー等の指導を行い、現地でのワークショップやイベントへの出演などを行った。

#### ①龍神伝説 総長 上江洲 安秀

派遣期間：平成30年10月25日（木）～11月5日（月）

#### ②総合コーディネーター 平田 大一

派遣期間：平成30年10月28日（日）～11月5日（月）

#### 2) 指導の様子

10月25日（木）に先に現地入りした上江洲安秀により、エイサー、パーランクー、旗、琉球舞踊、獅子舞などの指導が開始され、28日（日）に平田コーディネーターが合流し、合同での指導が行われた。



サウンドに合わせた演舞の指導



復活させた県人会の獅子も大活躍



キッズエイサーも真剣に



初心者が多く  
更なるレベルアップを目標に頑張る三線チーム



①次世代ワークショップ

学校名：聖マタイ幼稚園

日 時：①平成30年10月28日（日）13：00～14：30（80名）  
②平成30年10月29日（月）10：45～12：00（40名）  
③平成30年10月31日（水）12：00～15：00（30名）

参加者：延べ150人

対 象：シカゴ沖縄県人会の子ども達及び保護者、ちむどんどんメンバー及び保護者、  
聖マタイ幼稚園児及び職員

講 師：平田 大一

サポート：上江洲 安秀



大勢が参加した次世代ワークショップ



自己紹介を兼ねた上江洲、平田の競演



大人向けワークショップでは意見交換も



講師の演舞に見入る子どもたち



県人会の子ども達や幅広い世代が出席した



未来の沖縄芸能を担うウチナー未来っ子!?

②おでかけ公演

学校名：双葉会日本語学校（補習校）

日時：平成30年11月3日（土）12：30～13：00 観覧者：800人

出演者：平田 大一、上江洲 安秀、シカゴ沖縄県人会、ちむどんどん 計52名



リハーサルから本気モードの指導者二人の競演



保護者を中心とした三線愛好家グループ



空手の演舞披露



獅子舞に場内大歓声



友達の前での演技はちょっと緊張気味



会場での場当たりも入念に

4) イベント（世界のウチナーンチュの日関連）の実施状況

①イベント名：WORLD UCHINANCHU DAY CELEBRATION in CHICAGO

世界のウチナーンチュの日記念イベント ～結伝（yuiden）～  
つながろう 伝えよう 島心

②主催者：シカゴ沖縄県人会

③来場者：214名（オハイオ州沖縄友の会関係者、近隣の県人会関係者など）

④演舞者：平田 大一、上江洲 安秀、シカゴ沖縄県人会（25）ちむどんどん（61）計86名

⑤プログラム：

オープニングセレモニー

1. 主催者挨拶 シカゴ沖縄県人会会長 Paula Schmidling
2. 祝辞① 在シカゴ日本国総領事 伊藤 直樹
3. 祝辞② 沖縄県知事 玉城 デニー  
代読：沖縄県文化観光スポーツ部文化スポーツ統括監 山城 貴子
4. 祝辞③ アルタック社 アークテクノロジー社 名誉会長 壁下 新
5. 特別ゲスト紹介
  - ・在シカゴ総領事館広報 佐野 裕太
  - ・シカゴ日本人会会長 吉池 学
  - ・シカゴ日本商工会議所事務局長 三谷 哲郎
  - ・シカゴ双葉会日本語学校補習校校長 島袋 克
  - ・シカゴ新報社長 浦山 美子
  - ・聖マタイルーテル教会牧師 Leonardo Epple

記念演舞

1. かぎやで風
2. 空手
3. エイサー The drumming
4. 海の声
5. 平田大一 Daiichi Hirata world
6. 平田大一とエイサー ダイナミック琉球
7. 京太郎御知行
8. 京太郎獅子舞 精神
9. 獅子舞
10. 全員エイサー シンカヌチャー
11. 感謝状贈呈
12. 唐船ドーイ
13. 閉会





幕開けを彩る三線斉唱



首里城幕を背景にかぎやで風を舞う



空手の披露



三線と歌と琉球舞踊の見事なコラボに感動



会場を一つにする一生懸命な子どもたちの演舞



上江洲氏の指導で蘇った二頭の獅子も躍動する



大盛り上がりのフィナーレ



出演者で笑顔の記念撮影

## 5) その他

### ①在シカゴ日本総領事館 表敬訪問

日 時：平成30年11月2日（金）11：00～11：30

対応者：在シカゴ日本総領事 伊藤 直樹

表敬者：文化スポーツ統括監 山城 貴子、交流推進課 主任 仲村 美幸  
総合コーディネーター 平田 大一、芸能指導者 上江洲 安秀

同行者：シカゴ沖縄県人会 ニコラス郁子（ウチナー民間大使）、八巻希、リンダ 安里



伊藤総領事を囲み和やかに懇談



表敬の記念撮影

### ②意見交換会

日 時：平成30年11月3日（土）14：00～15：00

場 所：シカゴ市内（Papagalino）

参加者：シカゴ沖縄県人会長他役員（7名）、ミシガン沖縄県人会長、  
オハイオ州沖縄友の会長他（2名）

説明者：山城統括監、仲村（交流推進課）

内 容：

#### ○沖縄県からの説明

- ・世界のウチナーネットワーク強化推進事業について
- ・次年度の沖縄芸能指導者派遣事業について

#### ○参加者からの意見等

- ・文化芸能等を通して、県系人に限らない繋がりを拡げるということであれば、世界のウチナーネットワークではなく、「ワールドウチナーンチュチャンプルーネットワーク」という名称にしたらどうか？
- ・WUDのHPについて、県人会情報の登録がしにくい（途中保存できない、上手くプリントアウトできない等）。使いやすいフォームの検討をして欲しい。
- ・民間大使の任命、活用について
  - 活動していない民間大使は今後どうなるのか？県人会に関わらない人もいるのが課題。
  - 民間大使が多すぎる。民間大使に任期を設けて、リフレッシュさせるのはどうか。年齢を重ねて活動が難しくなっている人もいるのではないか。
- ・（次年度の芸能派遣事業について）周辺の県人会との共同プロジェクトとして応募する事は可能か？